

大 盛況の2日間 早くも次回開催を期待する声も！

11月3日(日)・4日(月祝)に記念すべき第一回「療術祭」が開催されました！

32年目を迎えた東京療術学院と東日本療術師協会。より多くの方に療術の魅力を知っていただくため、2日間にわたって「療術祭」を開催。

学院生や講師をはじめ、ご家族・ご友人・一般の方々にもたくさんご参加いただき、大盛況の2日間となりました。

整体やリフレクソロジーなどの様々な癒し・健康の場を通じて、多くの方に「療術」の魅力や健康の大切さを感じていただけるきっかけとなりました。



Ryojutsu Festival 2019

2019年11月3日(日)・11月4日(祝月)

- ◆ 出店者
東京療術学院 在学学生・卒業生
- ◆ 出店内容
 - ・整体
 - ・リフレクソロジー
 - ・ヘッド&フェイシャル
 - ・本格ドリップコーヒー
 - ・アロマクラフト(石鹸づくり)
 - ・療術バザー

Etc...



在学生の小川健一さん注文ごとに豆を挽き、ていねいにドリップしてくれました

施療を受けた後は挽きたてのドリップコーヒーで心も体もリフレッシュ！
一杯毎に挽いてくれる贅沢なおもてなしに、皆さん笑顔で過ごされていました。

本格コーヒーが楽しめる 喫茶スペースも！



療術祭の目玉ともいえる施療体験ブースには、在学・卒業を問わず多くの方から出店希望の声が寄せられました。
当日は、それぞれ異なる手技をもつ個性豊かな店が並び、終日にぎわっていました。
お客様にも存分に満喫していただくようです。中には、整体60分では飽き足らず、足つぼや経絡ヘッドなどお店を「ぼしこ」する方もいたほどです。

個人あり、グループあり 個性派ぞろいの 施療ブース

学院講師の新保先生と橋本先生から素敵なお花が届きました



健康・癒しグッズなどに特化した療術バザーも行なわれました。
施療ベッド、書籍、のどスプレー、座椅子など、健康に関する様々な物品が講師や在学生、卒業生からたくさん寄せられました。
バザー目的で立ち寄られる方も多く、終日にぎわっていました。

掘り出し物いっぱい！ 療術バザー

学科室を開放して手作り石鹸のワークショップを開催。
普段の様子と一転、子どもたちの笑い声とアロマの香りに包まれた和気あいあいとした雰囲気広がっていました。



親子でワイワイ アロマが香る石鹸作り

療術バザーについて

この度のバザーでの収益は、ボランティア活動費用、ならびに飛鳥社会福祉財団を通じて国内外問わず様々な活動に寄付されます。皆様からの多大なるご協力で職員一同改めて感謝申し上げます。

参加者の声

- ・「整体を格安でたっぷり受けられて大満足でした！」
- ・「学園祭と聞いてきたので正直あまり期待していませんでした。いざ受けてみたら技術レベルの高さにびっくり！良い意味で期待を裏切られました」
- ・「体がスッキリした後飲みコーヒーって、おいしいんですね。クセになりそうです(笑)」
- ・「子どもが(石鹸づくりで)遊んでいる間に整体が受けられるなんて素敵すぎます！ また是非(^_^)」

出店スタッフの声

- ・「いろいろな方の施療をする良い機会になりました。勉強になりました」
- ・「出店者同士で情報交換したり、ふだん話す機会のない学生さんと交流ができたのが良かったです」
- ・「お客様に喜んでもらえるのがめちゃくちゃ嬉しかったです。明日からの(通学の)励みになります」